

ガロア理論 — その標準的な入門 (中野伸 著) 正誤表

p.i l.↓4 「その後, 15」 「その後, 16」

p.4 l.↑2 「さらに R が整域で」 「さらに S が整域で」

p.10 l.↓13 「 $xy = 0$ より」 「 $xy = \bar{0}$ より」

p.14 l.↓8 「 $(a_1) \subsetneq (a_1) \subsetneq (1)$ なる」 「 $(a_1) \subsetneq (a_2) \subsetneq (1)$ なる」

p.23 l.↓11 「 $f(X)$ は R 上の」

「 $f(X)$ は, 主係数が零因子ではない R 上の」

p.23 l.↓15 「なる $g(X), h(X) \in R[X]$ が存在するとして」

「なる主係数が零因子ではない $g(X), h(X) \in R[X]$ が存在するとして」

p.51 l.↑13 「 $= a_M(x, y), \dots = m_M(x, y)$ 」 「 $= \varphi(a_M(x, y)), \dots = \varphi(m_M(x, y))$ 」

p.83 l.↓14 「(定理 3.3 参照)」 「(補題 3.3 参照)」

p.98 l.↑13, 6 (2か所) 「単拡大」 「単純拡大」

p.107 l.↓14, 16 (2か所) 「 $X^3 + 2X + 1$ 」 「 $X^3 + 2X^2 + 1$ 」

p.112 l.↑7 「 L 」 「 $K(\sqrt[n]{A})$ 」

p.115 l.↓9 「 $(\alpha + j)^p + (\alpha + j) - a =$ 」 「 $(\alpha + j)^p - (\alpha + j) - a =$ 」

p.131 l.↓6 「15 世紀」 「16 世紀」

p.143 l.↑7 「が含む K 上の 5 次巡回拡大」 「が含む Q 上の 5 次巡回拡大」